

元気になれる 不思議なところ

ゆったりしながらうーんと

日常の中にフツーに自然があって

美浜町の山里、新庄は

そんな景観がそこかしこに...

なぜかホッとする

新庄の山々
トレイル
ガイド付

福井県美浜町
新庄で過ごす
ぜいたくな時間
『新庄自感』
里地里山の
魅力まんざい!!

しんじょじかん

SHINJYOJIKAN

美浜町新庄区
ご当地キャラクター
「もみじん」

トレッキング
新・ルート開通!!

もみじん
ボク紅葉神がご案内！
QRコードで空からの
動画も見られるよ！



紅葉の美しい新庄に
誕生した新庄オリジ
ナルのキャラクター。

ぜいたくな遊び時間
『新庄自感』
新庄ワールドの入口
この「しんじょじかん」を
手に、さあ出かけよう。
豊かな自然に親しみ
太古からの歴史を感じ
山里ならではの体験の旅。
いろんな未知との遭遇に
大きな感動が待っている。
新庄探検へ出発！

しんじょじかん

SHINJYOJIKAN

みはまつぶ
P35

しんじょじかん春夏秋冬
P34

新庄の植物・動物図鑑
P32

～トレイルガイド～
松屋地蔵大権現岳ー大御影山ルート
大目岳ー大御影山ルート
雲谷山ルート・屏風ヶ滝ルート
県境ルート
P30
P26
P28
P24

美浜新庄トレイルガイド
P21

新庄de移住
P20

～歴史～
祈りの風景
古道塩の道をゆく
P16
P18

～体験～
新庄溪流の里
森と暮らすどんぐり倶楽部
時の森松屋
わいわい楽舎
P8
P12
P14
P10

しんじょじかんマップ
P6

若狭湾の水脈耳川と山々
P4

田代隧道
大正時代に田代と馬場間に
掘られたもので、古トンネル
ファンは必見のスポット

福井県
三方郡
美浜町

しん じょう 新 庄



※若狭地方：福井県の南西部に位置する5市町、三方郡美浜町、三方上中郡若狭町、小浜市、大飯郡おおい町・高浜町が古くから若狭と呼ばれてきた。

美浜町は、福井県の若狭地方の最も南に位置し、若狭湾や県境の山々、三方五湖、町域の中央を流れる耳川といった多彩な自然に恵まれたところ。その耳川の中流から上流域を新庄地区といよりつみ きしな ばんば たしろ おく あさ が せい、寄積、岸名、馬場、田代、奥、浅ヶ瀬、まうや松屋の集落を総称して、地域の人々は「しんじょ」と呼び習わしてきた。その名は古代の荘園に由来すると考えられ、また、集落を結ぶ道は、かつて近江と若狭を結ぶ街道の役割を担っていた。そうした長い歴史をもつ新庄には、自然と農耕と信仰がクロスする伝統行事が多く、民俗学の世界ではその名がよく知られている。



若狭湾の水脈 耳川

豊かな森がつくる
滋養豊富な水

耳川は、滋養と福井の県境を源流に、いくつもの支流を集めて若狭湾に注ぐ。ブナなどの森がつくる栄養をたっぷりと含んだその清流は、田畑を潤して美味しい米や野菜を育み、また、鮎をはじめ川の幸や若狭湾の海の幸を育む。美浜ならではの美味の源ともいえる天恵の水なのである。

はくれんのたき 白練の滝

耳川支流の一つ雲谷山の溪谷には滝が多く、とくにこの白練の滝とその上の屏風ヶ滝は、水量が多い日には神秘的な表情を見せてくれる。



水源の森 神仏の降りたまふ山々

自然と祈りと
暮らしが交わる、
神祀りの山里 新庄

耳川は、新庄に連なる山々の水源の森から流れ出る。豊かな恵みを大地と海に与える川だが、ときに氾濫し脅威となる。新庄の人々は上流の山に祈り、水に祈り、山河と共存してきた。かつては炭焼きや山仕事で生計を立てる家が多く、常に暮らしの傍らに、山や川、木々や動物、天候、気候といった自然があった。



赤坂山の栗柄峠に
祀られた岩の中の地藏

自然への畏怖と崇敬は、多彩な習俗に連綿と受け継がれてきた。なかでも「カイロ講」「弓打ち講」「八朔祭」(P16・17参照)は、今も新庄を代表する伝統行事になっている。「カイロ講」は正月に子ども達が家々に吉兆の願をかけて巡る「戸祝い」と、狐を退散させる祈りが合わさったもので、各家で餅や菓子などを振る舞う。西洋のハロウィンにどこか似ている。また「弓打ち講」は農耕の吉凶を占う神事である。

呪術や占いに発した行事は、不思議さを漂わせつつ、山村の暮らしの息つかいとおおらかな笑いに包まれている。こうした行事が、地域共同体の和を大切にする風土を培い、そして現代にも、人情に厚い新庄人の気質に、それが流れ続けている。



新庄の馬場集落と県境の山々

そして今、
トレッカーに
人気の山に

谷の奥深くに、信仰の山であったことを伺わせる名の山がある。松屋地蔵大権現岳(P24参照)と大日岳(P26参照)は、神仏習合思想の本地垂迹による名が付いている。そうした山の頂は、仏が神の姿で降りた聖域とされた。

修験僧が森に分け入り、修行に駆け巡っていたであろう新庄の山々。そこは今、若狭路美浜トレイルとして、日本海や琵琶湖の眺望も素晴らしい人気の登山コースになっている。

清冽な水のほとばしる沢を渡り、神聖な雰囲気漂うブナ林をゆけば、マイナスイオン効果も手伝って修験僧のごとく特別な境地に…、なるかどうかはわからないが、山頂に立てば気分は爽快。おおいにリフレッシュできる登山が楽しめる。



ベニドウダンツツジが自生し、
秋の紅葉も美しい

夏には絶好の
遊び場に



もみじんは耳川の
上流で生まれたんだよ
ここはボクのふるさとで
遊び場なんだ

川は清らかで、
アマゴやアユが泳ぐ姿も
見えるよ!



しんじょじかん MAP

SHINJYO
JIKANMAP

遊んで 食べて 癒されて 新庄を満喫!!

←至 大御影山登山口へ

至 大日岳登山口へ→

溪流の里

獣肉加工施設
BON1029

浅ヶ瀬

モミじんパーク
'Café MIROKU
(かふえ みろく)

ノロ尾〜大御影山登山口

自然体験館 鹿野苑

松屋

ブナ林

栗柄関所跡・栗柄村跡

↓至 赤坂山登山口へ

屏風ヶ滝をはじめ
多彩な表情の
9滝がある

屏風ヶ滝

雲谷山登山口

大谷原さつまいも園

雲谷

● 狛師の宿 美鹿家

213

● 西国八十八礼拝所

● わいわい楽舎

● 嶺南変電所

馬場

● 日吉神社

● 田代レンガ隧道

奥

● 森と暮らす
どんぐり倶楽部

● 清水

寄積

● 松月寺

美浜町

河原市の信号

JR美浜駅

JR東美浜駅

新庄へは、
国道27号線
河原市の信号から
県道213号線に入り
南下すると行けるよ!

新庄
エリア

1

2

3

4

A

B

C

D

E

F

思いっきり自然を体感！

無心になれる場所
それは疲れた心を癒す
不思議な薬

新庄 溪流の里

けいりゅうのさと

溪流の里は、気楽に溪流釣りができると人気を集め、滋賀県や関西、中京方面から釣り客が訪れる施設。耳川上流の能登又谷と栗柄谷の合流する溪谷という立地を最大に活かし、岩を配して天然の生け簀にした釣り場が並び、学校や企業、子ども会のツアーなど、大人数で楽しむこともできる(団体は要予約)。

もちろん一人や、子ども連れもOK。自然の地形を活かしつつ、子どもでも溪流釣りができるように配慮されている。また、レンタル竿などが用意されている上、一日じゅう釣りができる入川券には、女性と子ども料金も設定され、また、2時間のちよい釣り入川券もあつて初心者やファミリーに喜ばれている。

竿から伝わる釣果の感触や、魚のつかみどりの体験は、きっと忘れられない感動の思い出となるはず。食事処や豊かなひとときがここにある。



子ども達にも人気のスポット



溪流の里を動画で
見てみよう!!

水と遊ぶ 魚と戯れる 自然回帰のぜいたくな時間

楽しかった♪というお客さんの声を
聞くのが何より嬉しい

30歳代で脱サラし、養殖業にトライしたのがこの始まり。釣り場は、自然そのものの中で楽しめるようにと考え、コソコソと整えて今のかたちになりました。その間には、台風の水害で壊滅的な状況になったこともありましたが、辛い経験でしたが、脱サラ時の、ロマンで飯を食いたい、との初心に支えられてきた半生でした。



この川は、ブナ林や雑木林が育んだミネラルが豊富なので、魚の味が美味しいと好評をいただいています。また、釣りに一度きたらまた何度も来てくださるリピーターの方も多く、帰り際に楽しかったよと言ってくださるのが、何より嬉しく励みになり、お客さんに感謝しています。



代表理事組合長
高木 豊さん



釣りがアマガヤ
アユの塩焼きを
堪能できるよ!



夏には川が
子ども達の
絶好の遊び場に



おいしい!!



溪流の里 (けいりゅうのさと)

■ 新庄淡水漁業生産組合

福井県三方郡美浜町新庄 286-5-1

☎ TEL/FAX 0770-32-5580

● 溪流釣り入川券 一般 4,000円 (1竿)

女性及び子供 2,500円 (1竿)

※ 魚代込み・時間制限なし

ちよい釣り (2時間) 2000円、

竿 (仕掛け付) 300円、エサ 500円～

● つかみどり ニジマス 1尾 200円ほか

● バーベキュー 1区画使用料 (炭、網、串、塩付) 2,000円 (8名様分)

肉野菜セット 1,200円 (1人前)

そのほか焼きそばセット 400円など

釣魚調理: 炭火焼調理 1尾 100円

森の隠れ家でのんびり



豊かな緑に包まれて
癒しと学びの
ひとときがここに

自然の中から生きる力を学ぶ施設や
楽しい体験もいろいろ

安全で便利な生活を謳歌し、
現代人が忘れてしまっ
ていることを見つける体験が
ここに。私たちの生きる力は、
リスクを受け入れ管理する事
で得られるという考えのもと、



木の枝で作る花台



耳川のせせらぎを聞きながら、アウトドアが
楽しめるキャンプ場。

オーナー松下さんからのメッセージ

「団塊世代の幼い頃は、森の中が遊び場でした。尽きる
ことのない子どもの好奇心。森の中は、自然と共に生きる
術を身につける格好の場だったのです。木に登り、木の実
を食べ、ウサギを獲り、魚を釣り、山芋を掘り、夢中になっ
て遊びました。こんな楽しいことを今の時代に取り戻せな
いか、森の恵みを活かした場が新庄にできないかと考え、
同じ思いを抱く地域の皆さんの協力をいただきながら事
業を進めてきました。森の多面的機能は、CO₂の固定と
酸素の供給、気温・湿度の平準化、さらに木材の供給、水を
蓄えながら洪水を防ぐなど、実に重要な働きを持っ
ています。また、人の心を癒し、さらには森の
中で体験することが、集中力を養うこ
ともになります。こうし
た森の恩恵や大切
さについて、この
事業を通じて、ぜひ
皆さんに知っていただ
きたいと思っています。」

“自らが楽しむ”
これが私たちの基本姿勢です。
苦しいことも沢山ありましたが
夫婦が力を合わせて
今をつくっています。



オーナーの松下照幸さん夫妻

森と暮らすどんぐり倶楽部（もりとくらすどんぐりくらぶ）

📍 福井県三方郡美浜町新庄 182-1-1
☎ TEL 0770-32-3330
📅 水曜日
🕒 9:00～18:00（喫茶は10:00～）
🔍 検索 森と暮らすどんぐり倶楽部
✉ donguri-club@kl.mmnet-ai.ne.jp



- キャンプ場
〈定員〉100名前後
〈時期〉春～秋
〈料金〉1区画2,000円
〈駐車場〉自動車1台1,000円
(2日目以降500円)
バイク1台300円
〈その他〉鉄板、アミ各500円
マキ(1束)500円
五右衛門風呂1人500円
(要予約)
キャンプファイヤー 5,000円
(要予約)



ピザ焼き体験



山の実パフェ 550円



ワッフルセット(山の実ジャム添え) 700円



カフェ(メインダイニング)

森と暮らす どんぐり倶楽部

居心地のよい空間は
カフェタイムに最適。
自然体験プログラム
もおすすすめ。

自然の優しさや厳しさ、そして豊かさ
と共存してきた人の暮らし。そんな人間
本来の生き方を再認識させてくれる場
所が「森と暮らすどんぐり倶楽部」。ト
レッキング帰りに立ち寄って、ランチ
(1,000円)やカフェタイムを楽しむ
ことができるだけでなく、耳川のほとり
のキャンプ場(要予約)やさまざまな体
験プログラム(要予約)もあり、自然か
ら学び、癒されるひとときを提供して
くれる。

また、木の実のシロップを開発し、
2016年に生物多様性条約に関する
活動で「食べよう」部門の優
秀賞を受賞。ガマズミやナ
ツハゼほか、お菓子作
りにも珍重されるシ
ロップをカフェで購入
できる。お土産に美浜
産のシジミ(800円)
も好評。



- バーベキュー
〈定員〉100名前後
〈時期〉手ぶらプラン 2,300円/人
〈持ち込みのお客様〉設備使用料500円/人
※ゴミは持ち帰り
- 販売
木の実のシロップ700円～
(季節により種類が異なる)
美浜のシジミ(砂ヌキ) 500g800円
ベニドウダンツツジほか各種小鉢

山河の恵みをいただく贅沢ぜいたく

新庄の食と体験で
学ぶ・感じる
自然と共に暮らす
素晴らしいさを

時の森松屋

耳川の最上流にある松屋地区は、かつて美浜から塩や魚が近江へ運ばれた峠の入口にあたる。今は過疎化が進み隠れ里の趣を見せる松屋地区に、時の森松屋の事業が立ち上がり、新しい風を吹き入れている。

「時の森松屋」は、NPO法人自然と共に生きる会サング(理事長・中村俊彦さん)が中心となる事業集団。自然とともに生きる暮らしの提案をコンセプトに「Café MIROKU」、獣肉加工施設「BON1029」、古民家を活用した「自然体験館鹿野苑」、農家民宿「猟師の宿美鹿家」など、食や自然体験を提供する施設の運営と、松屋地区に新設された公園「モミじんパーク」の管理を行っている。

松屋地蔵大権現岳への道沿いにある「Café MIROKU」では、木々の緑のヒーリング効果もたつぷりに、コーヒーやランチを



バリスタの淹れる本格派のコーヒーやランチが自慢。トレッカーにもお勧め。

松屋地区

‘Café MIROKU
(かふえ みろく)

福井県三方郡美浜町
松屋 281-1-1
TEL 0770-32-3369



楽しむことができる。ランチはジビエや溪流魚ほか、地産地消にこだわった料理を提供。例えば鹿肉の料理は、臭みが一切なく、牛肉よりあっさりした脂質の中に豊かな旨味がある。健康食としても評価が高く、新庄を訪れる際にはぜひ味わいたい逸品。

産品を利用した調理体験が楽しめる。また、ここを拠点として、トレッキングや森の探検、川遊びなどを取り入れた合宿、短期滞在型の田舎暮らし体験、素泊まり可能な簡易宿所や研修の場としても活用可能。

そしてもう一つ注目したいのが、自然体験館鹿野苑。築100年以上の農家を改修し、囲炉裏を囲んだ食体験やクラフト体験、特

理事長の中村さんは、山の

猟師と川の漁師であり、サイ

ンデザイナー、そして、猟師の

宿美鹿家の主人でもある。夕

食は中村さんお得意のジビエ

料理で宿泊客をもてなしてく

れる。「時の森松屋」の活動は、

新庄の宝とも言える自然や昔

からの暮らしをモチーフに、

現代人が忘れがちな人間本来

の生き方・暮らし方を見つめ

直させてくれる場でもある。



NPO法人 自然と共に生きる会サング



「時の森松屋」を運営管理する当会サングは、新庄の自然を愛する59名(2017年現在)が参加し、そのうち11名が狩猟免許所持者です。近年の鹿による甚大な被害の防除、捕獲有害鳥獣の利活用の拡大とジビエ普及、若手猟師の育成とチーム編成による事業展開も目指しています。

こうした自然の中で行う事業に関心があり、スタッフとして働きたいという方を募集しています。興味のある方のご連絡をお待ちしています。

TEL 0901568816861(中村)

松屋地区

猟師の宿 美鹿家
(りょうしのやど みろくや)

福井県三方郡
美浜町新庄 291-28-1
TEL 090-8703-7887
休 基本的に土日祝日のみ
営 (申し込みは5日前までに)
検索 農家民宿美鹿家
※HPに連絡フォームあり



自然体験館鹿野苑や
猟師の宿美鹿家では
山の猟師と川の漁師の両方を
している当会ならではの
お料理が楽しめますよ。



農家に泊ってジビエ料理を堪能! 山菜採りやモズクガニ獲り、鹿の角のクラフト体験もお勧め!



〈受入人数〉1回につき1団体のみ(1~5名)
〈料 金〉
1泊お1人6,000円(夕・朝食・半日体験込)
体験は宿泊日午後から翌日午前、
または両方かを選択(両方の場合1,500円追加)
※歯ブラシ・洗顔用具・タオル・寝間着等はご持参ください

松屋地区

自然体験館 鹿野苑
(しぜんたいけんかん ろくやおん)

福井県三方郡美浜町松屋 205-40
TEL 0770-32-3368



郷愁を誘う風景に佇む古民家で、自然とともに生きる山村の暮らしを体験。

収穫の喜びは格別！



山里ならではの
味のよい米や
野菜づくりが信条

農事組合法人

わいわい楽舎

新庄に連なる山からの水は、森の栄養たっぷりの恵みの水。いく筋もの清流が各集落を潤し、豊かな実りをもたらす。そんな新庄で積極的な農業に取り組むのが「わいわい楽舎」。味の良い特別栽培米や園芸作物を生産する。米は新庄ブランドの「やまびこ米」として、東京の居酒屋やカフェにも出荷。店から「おかわりする人が多い」との好評ぶり。数々の品評会でも福井県で第一位を受賞している。

また「大谷原いも掘り園」でのサツマイモ掘り体験(10月)や、さまざまな農業体験イベントなども開催。土に親しみながら、心が解放される楽しいひとときを提供してくれる。



田代集落(県道沿い)のビニールハウス前には無人販売所があって春はストックの花、秋はお芋などを販売しているよ



高木 剛さん

さつまいもの収穫体験や無人販売所での直売も人気

大谷原のサツマイモ。良質の赤土が、味の良い丸々としたサツマイモを育てる。

明るく、楽しく、わいわいと！



「わいわい楽舎は、地域農業の活性化を図る事業を行う有志6人の仲間たちです。とくに美味しい米には自信があり、休耕田で水稲を復活させ、環境に配慮した安心なお米を生産しています。また、農業体験を通じた教育支援にも力を注ぎ、子どもたちの元気と、地域の元気に貢献できる事業を目指しています。」

農事組合法人 わいわい楽舎 (わいわいらくしゃ)

- 福井県三方郡美浜町新庄 76-9
- ☎ TEL 0770-32-3378
- 🕒 不定休
- 新庄大谷原いも掘り園
〈サツマイモ収穫体験(要予約)〉
10月1日～(雨天の場合は閉園)
〈入園時間〉9:00～16:00
〈入園料〉
未就学児無料
小学生1人100円
大人(中学生以上)1人250円
掘り取り価格:1kg400円



味の良い米づくりに最適な中山間地の新庄で生まれた特別栽培米「やまびこ米」

美浜町内にある三宅彦右衛門酒造が、わいわい楽舎の酒米(山田錦)からつくった特別純米酒「夜長月 早瀬浦」。これまでの純米系にはない旨味とコクが楽しめる。

祈りの風景 不思議な祭り

暴れ天狗が女性を
神棒で突いて回る

奇祭「八朔祭」

新庄の「八朔祭」は、400年の伝統を持ち、福井県内随一の奇祭とされる（八朔とは旧暦8月1日のこと）。その主役ともいえるのが「暴れ天狗」。氏子衆が八朔音頭を唄いながら、大角樽（樽神輿）を担いで日吉神社へと練り歩く際、男性器を模した神棒を持って女性や子ども達を追いかける。神棒で突かれると子宝に恵まれるとされ、その仕草に見物客はみな大笑い。セクハラなど何処吹く風といった、何ともおどろかな祭りが、新庄に豊穡の秋の訪れを告げる。



八朔祭（はっさくまつり）

〈日時〉9月1日

10:30～東字の黒天狗
13:30～一番～三番樽（西字）
15:00～西字の赤天狗

▲日吉神社（祭りのルート：東字は田代、寄積、奥。西字は馬場、岸名、浅ヶ瀬、松屋。）

☎ TEL 0770-32-0058（新庄区事務所）



暴れ天狗が女性を突く仕草に
おどろかな笑いが広がる



的に当てない珍しい神事 「弓打ち講」

寄積の八幡神社の「弓打ち講」は、豊作や家内安全を祈願するものだが、その所作が珍しい。正月の凜とした空気の中、「ヤリマシト」（「やるぞ」の意味）という威勢の良い声が響き渡り、わざと的に外して空高く矢を放つ。的に当たると良過ぎて悪いと忌み嫌い、あえて的に外すという神事。



弓打ち講（ゆみうちこう）

〈日時〉1月9日頃8:30～

▲八幡神社（美浜町寄積）

☎ TEL 0770-32-0222（若狭美浜観光協会）

彌美神社の「王の舞」

新庄がないと始まらない

新庄の大日原のヨボの木に御神の御幣が天降り、彌美神社に祀られたという故事に基づき行われる祭礼。神事は、その発祥地と伝えられる新庄の一本幣、七本幣に始まり、各集落の御幣とともに一本幣から大御幣に御霊を移す「幣迎え」、そして、大御幣を奉納する「幣押し」の神事が繰り広げられる。

祭りのクライマックスを飾

るのは「王の舞」と「獅子舞」の奉納。「王の舞」は、深い天狗の面をつけ、頭には鳳凰の鳥兜、鮮やかな赤い着物を着て、鉾を手に優雅に美しく舞い踊る。古い舞楽の調べとともに詩情あふれる神事が多く、見物客を魅了する。福井県の無形民俗文化財指定。



彌美神社

王の舞（おうのまい）

〈日時〉5月1日早朝～、16時～王の舞

▲彌美神社（美浜町宮代10-25）

☎ TEL 0770-32-0222（若狭美浜観光協会）

古道 塩の道をゆく

■近江と若狭を結ぶ古道

かつて耳川沿いに新庄の谷をゆく道は、若狭と近江を結ぶ重要な役割を担っていた。現在の県道213号線は松屋集落までだが、そこから赤坂山の粟柄越で滋賀県側に降りる山道は、美浜から琵琶湖への最短ルートで、海津街道の古道でもある。明治時代の中頃までは、木炭や海産物などの荷が新庄の道を行き交っていた。新庄地区の中ほどには、馬場という名の集落がある。複数の荷馬がいたことが伺い知れる名からも、物流の主要な道としての歴史が垣間見られる。

■平城京への「塩の道」

こうした新庄の道の歴史は、古代にまでさかのぼる。平城京跡（奈良県）の出土品の中に、それを示す木簡がある。そこには弥美郷から塩三斗を納めたことが記されていた。弥美郷は耳川の河口域と考えられている。美浜産の塩を粟柄越で琵琶湖のほとりまで運び、海津から舟で湖上輸送したと推定できる。

■若狭を守る関所 粟柄

粟柄越の名は、新庄側の峠下で粟柄村に由来する。江戸時代には、村に小浜藩直轄の関所が置かれていた。粟柄越の道は、若狭から近江に通じる道の中で、最も東に位置する。そのため、若狭国の東を守る要でもあったのだ。

その後、粟柄村は明治末に廃村となっている。鉄道が完成し、物流も一変したことで、粟柄越の山道は役目を終え、村も消えた。今、村の痕跡は何もない。ただ石碑のみが、長く峠越えの人々を支えた村があったことを伝えている。

※車の通行は赤坂山駐車場まで。それより先は徒歩による登山道



赤坂山の粟柄越への峠下にある「史跡粟柄関所跡並びに粟柄村跡」の碑

美浜町の「文化遺産カード」の1枚「弥美郷の木簡」。美浜町歴史文化館で入手できる。



平城京出土 木簡



松屋集落に残る道標が道の歴史を物語る



耳川支流の合流点にある松屋集落。急な坂を少し登ると、石垣の印象的な景観が目にとらえる

歴史の面影 まちかど点描

若狭湾



耳川上流に広がる水源の森

若狭美浜
新庄やまびこ
ふれあい湧水
平成29年11月15日
「ふくいのおいしい水」
に認定されました。



街道沿いにたえず
趣きのある民家

西国八十八ヶ所と三十三ヶ所礼拝所の観音堂。街道をゆく人々と新庄の歴史を見守ってきた石仏が安置されている。



近江と結ぶ街道の中間拠点となっていた馬場集落

日吉神社



水地に鶴亀模様を描いた珍しい火災除けの意匠がある土蔵。田代集落

耳川右岸に続く道は、かつて近江に通じていたんだよ。若狭美浜の産物がこの道を通して都にも運ばれていたんだ。

そんな新庄の歴史の面影をたどってみるのも面白いね。



※右岸：河川を上流から下流に向かって眺めて右側が右岸、左側が左岸



滋賀県高島町
マキノ高原

粟柄関所の跡。若狭美浜から近江へ通じる重要な道として、関所が置かれていた



松屋集落。旅人たちは、ここで峠越えの支度をしたのだろうか

ピラミッド状に積まれた古い墓石は若狭ならではの風景。田代集落の松月寺境内



美浜新庄 トレイルガイド

祝 完成！
若狭路美浜
トレイルコース

美浜町ふるさと創造プロジェクト事業
(平成27年度～29年度)により
案内板の設置をはじめ新ルートも開設！
新庄の山歩きの楽しみが、よりいっそう充実。



雲谷山から若狭湾を望む

案内板
設置

雲谷山ルート
屏風ヶ滝ルート

P28～29

雲谷山から若狭湾を望む



県境ルート
(大御影山～大谷山～
赤坂山～三国山)

P30～31

大御影山山頂付近



・松屋地蔵大権現岳～大御影山ルート
・松屋～能登又～松屋周遊道ルート

松屋地蔵大権現神社(登り口)

NEW
ROOT

P24～25

当山堂沿いのブナ林

NEW
ROOT

松屋～大日岳～
大御影山ルート

P26～27

ENJOY 田舎暮らし 新庄de移住

interview

京都府から移住した
足立修一さん(31)
美希さん(26)



「なぜ新庄に移住？」
「同志社大学院生の時に、積極的に村おこし活動に取り組み元新庄小学校の子ども達との出会いがあったのが最初のきっかけでした。米づくりなどを通じて子ども達と交流し、組む地域活性化活動の可能性を研究するため、何度も訪れるうちに交流が深まり、また地域住民のおおらかでオープンな人柄に魅了されました。そして、新庄を拠点にいろいろな活動をしたと思うようになり、ついには紹介された空き家に移り住んでしまいました」。



岐阜県生まれ。平成23年4月に移住し、新庄の女性と知り合い平成29年に結婚。現在は(一社)若狭路活性化研究所で福井県嶺南地域を活性化させる仕事に従事。

「新庄で知り合った女性と結婚、その出会いは？」
「出会いは新庄の地域活性化のイベントでした。当時大学生で、子どもと関わる仕事に興味を持っていて、私の取り組んでいる活動に興味を持ち、話す機会を狙っていたそうです(笑)。その後、美浜町の子ども達を対象に地元での農業や身近な自然の魅力を伝える農業体験学習「米STARS(マイスターズ)」の活動に私から誘ったことがきっかけで交際が始まり、昨年結婚しました」。

「新庄暮らしの感想は？」
「自然とともに生きる豊かな環境と、地域の人が支え合う、昔ながらの暮らしが今も残る町です。コンパクトにまとまっているので住みやすく、過ごしやすいですね。地域の人が見守ってくれる安心感もあり、子どもを心豊かな子に育てるのにも、とても良い所だと思います。最近20～30歳のUターン者が増えているんですよ。子どもをはじめ地域の人がみんな元気ですので、ますます新庄は活性化中です」。



山野 正憲さん(58)
佐江子さん(39)

美浜町への移住のきっかけは？

「二人ともずっと自然豊かな田舎暮らしがたくて県内外で探していた時に、空き家見学ツアーに参加。馬小屋がある家に出会い即決。妻の夢だった馬との暮らしを叶えました」。



納屋は「納屋カフェ」と名付けられ近所や町内外の人が集う場にもなっている

「美浜町への移住の良きや、お勧めしたいことは？」
「いっぱいあります！美しい自然はもちろん、星座表みたいな満天の星空が見られて幸せです。自分がそこでどういう生き方をしたいかですが、自己実現するためには地域に馴染むことが大切ですね。地域の人が親切にサポートしてくれるので、頼りになり安心ですし、色々と教えていただけるので世界観が広がります」。



敦賀FMハーバーステーションでDJを務める「じょん。」さんこと山野正憲さんと佐江子さん夫婦は、平成24年、福井県敦賀市から、新庄のお隣の山野地区に移住。佐江子さんの夢だったボニーとともに暮らす山里暮らしを満喫中。

美浜で暮らそう！

移住のススメ

移住をお考えの方、体験施設をご利用いただけます。

自然に恵まれた美浜町で人生の楽しみを広げよう

移住居住体験施設「黄舎」

〈利用条件〉

- 当町で新規就農者を目指す人
- 美浜暮らしを目指す人、及び美浜暮らしを体験したい人
- 市民農園を利用している人で、宿泊型市民農園を体験したい方
- その他 利用が妥当と思われる人

〈1泊2日の場合の協力金〉
(※上下水道料金、電気代、ガス代込み)
● 基本額 2名まで5,000円
そのほか詳しくは右記まで



移住に関する
何でもご相談
ください。

美浜町 担当者

- 美浜創生戦略課
〒918-0001 福井県三方郡美浜町郷土25-25
TEL 0770-32-6715
FAX 0770-32-1115
- 移住居住体験施設「黄舎」
NPO法人ふるさと福井サポートセンター
〒918-0001 福井県三方郡美浜町木野21-4-17
TEL 050-3565-5782
info@furusato-fukui.com
検索 福井 美浜 移住



新庄内の各ルート一覧 若狭路美浜 トレイルMAP

黒線は既存ルート
色のついた線は新ルート



松屋から栗柄方面への林道沿いを流れる耳川の源流

若狭と近江の分水嶺 新庄の深山幽谷に分け入る

若狭路美浜トレイル
魅力満載 四季彩々
どの山から挑戦しても
多彩な楽しみがある



福井県の若狭と滋賀県の湖北の間には、峰々をつなぐ稜線が屏風を立てたように立ちはたかる。なかでも美浜町新庄と滋賀県高島市マキノ間の分水嶺となる山々は、稜線の随所で日本海や琵琶湖を眺めることができ、眺望を楽しむ県境トレッキングコースとして人気が高い。また、高島市側と美浜町側のどちらからも登山ができるアクセスの良さも、人気の要因の一つであろう。

若狭路美浜トレイルを代表する県境の山には三国山(876.3)、赤坂山(823.8)、大谷山(813.9)、大御影山(950.1)、大日岳(750.9)があり、新庄の松屋集落を起点として登山が楽しめる。大御影山は国土地位院の2万5000図には記載のない山であるが、若狭地方の最高峰である。

また、大日岳から大御影山、大谷山、赤坂山の稜線から麓に続く道は、古くから若狭国と近江国を結ぶ重要な道であった。とくに赤坂山の峠道「栗柄越」と、大日尾根と大御影山の尾根をいく「近江坂」は有名である。県境の山ではないが、若狭路美浜トレイルの看板娘とも言えるのが、雲谷山(786.6)山麓の屏風ヶ滝。神秘的な「屏風ヶ滝」や「白練の滝」ほか、清らかな流れがさまざまな表情をみせてくれる。また、雲谷山の山頂からは美浜の街と海岸線の美景を楽しむことができる。



新庄の山々への起点 松屋へのアクセス

各登山口への起点となる松屋へは、美浜町の国道27号線河原市信号から県道213号に入り、10キロメートルほど南下。「溪流の里」の入口看板のところで左手の橋を渡る。



この看板が目印だよ！



JR美浜駅発からは、コミュニティバスの新庄線「やまびこ」にて、松屋の手前の浅ヶ瀬下車(松屋まで約1.2km徒歩)。1日2便程度。発車時刻はホームページ等で確認を。

検索 福井県美浜町 バス



赤坂山から三国山へ20分ほどのところに明王の禿(みょうおうのはげ)と呼ばれる崩壊地があり、奇岩が下界を見下ろしてそそり立つ

留意点・注意事項

- 新整備ルートは、なるべく安全に配慮して設定されているが、あくまでも山登りであることを踏まえ、安全には十分に留意。
- 冬期間はかなりの積雪があり、林道の除雪もされていないため、4月下旬～11月初旬がお勧め。また早春は残雪や倒木などで登山道が塞がれ、修復されていない場合もあるため、注意が必要。
- 登山口に設置してある登山届けの記入をお忘れなく。
- 林道を利用して車で登山口まで行く場合、道幅が狭く、また、転石や折れ枝が落ちていることもあるため、景色に見とれず、注意しながら運転。
- 駐車場のある登山口でも、スペースが狭いため乗り合わせて少ない車台数に。
- 増水時の沢沿いはたいへん危険なため、大雨の後などは避ける方がよい。また、登山道に崩れなどの異常を発見した場合は、無理をしないように。

お問い合わせ・登山道に異常があった場合は…

《美浜町役場》
☎0770-32-1111
《美浜新庄観光協会》
☎0770-32-0058

若狭路美浜トレイルとは

美浜町の自然を活かしたまちづくり「新庄里地山」の恵み体験プロジェクト(平成27年度～29年度)において、登山道や体験施設を整備し、新庄地区を山里体験の中核とする事業を実施。登山道は、人気の高い県境トレッキングコースへのアクセス登山道の整備、松屋能登又周遊道の新設、案内板の設置などを行い、「若狭路美浜トレイル」として、多くの登山者が新庄の山の魅力に親しむことができるルートを設定した(上マップ参照)。

美浜山遊会も オススメします！



美浜の山々は、福井県側からも滋賀県側からも日帰りでアプローチでき、地形的にも面白みのある山行ができるという特徴があります。県境稜線から日本海や琵琶湖を眺める爽快感は格別です。ぜひ美浜の山々にお越しください。若狭路美浜トレイルの新ルートもでき、今まで以上に美浜の山々の魅力を感じていただけることでしょう。

美浜山遊会は、美浜だけでなく福井県内外で登山を行っています。また、雪害などで荒れた登山道の修復や案内看板の設置など、奉仕活動にも力を入れています。当会で一緒に登山を楽しみたい方は、どうぞご連絡ください。

美浜山遊会プロフィール

創立：1998年7月11日
会員数：25名前後
例会：毎月第一火曜日
会長：立神 比呂志
福井県山岳連盟に加盟(2004年4月)
(入会等の問い合わせ) ☎0770-32-2138(立神)
本誌監修：白井 秀男

松屋
起点

NEW
若狭路美浜トレイル新整備コース

松屋地蔵大権現岳

大御影山ルート

▼松屋能登又周遊道
(松屋起点・終点)
▼栗柄ノノ口尾登山道
▼松屋ノノ口尾登山道經由

耳川流域の新庄の谷から日本海まで見渡す絶景が楽しめる



大御影山の山頂付近(3月頃撮影)

耳川の源流域に位置し、標高950.1メートルの大御影山は、若狭一の最高峰で、滋賀県との県境に位置する分水嶺である。

松屋集落から大御影山へは、これまで能登又林道ルートが利用されていたが、2017年に松屋登山口から松屋地蔵大権現岳を経て尾根沿いに進むルートの「松屋ノノ口尾登山道」と、松屋より東にある栗柄からの「栗柄ノノ口尾登山道」の整

備が完了した。

また、松屋集落から「松屋ノノ口尾登山道」を一部利用しながら能登又谷沿いを周遊する「松屋能登又周遊道」は、子ども連れにもお勧めのハイキングコース。約1,000メートルの距離で山と谷の変化が楽しめる。

そのさらに先の松屋地蔵大権現岳から大御影山の間には、天候が良ければ耳川沿いに続く新庄の谷から日本海まで望む見晴らしスポットがあり、尾根を進む気持ちの良さも格別。松屋地蔵大権現岳の名は、あまり知られていないが、山頂まで



松屋地蔵大権現岳山頂

の間にブナやミズナラの林があり、春の新緑、秋の紅葉が美しいルートでもある。

大御影山の県境稜線は、近江坂の古道とも呼ばれる。近江坂は、若狭町の能登野から、大御影山を経て滋賀県高島市今津の酒波寺まで続き、かつては若狭国と近江国を結ぶ峠道として利用されていた。そうした歴史に思いを馳せつつ歩く山行の奥深さも味わうことができる。

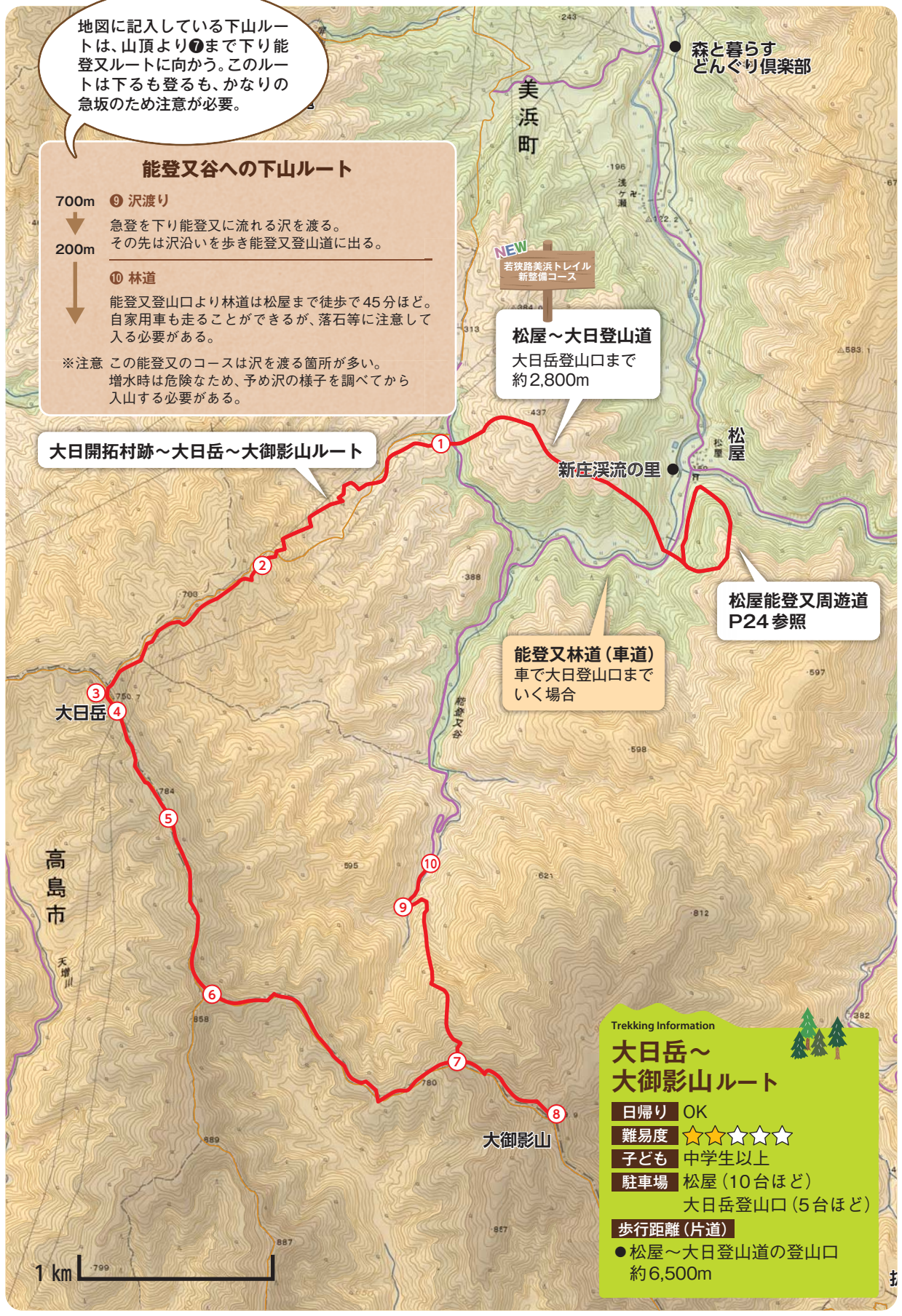


松屋地蔵大権現岳の登山口



推定樹齢300年はあると見られるブナの大木が山行を見守る





大日岳登山口からのルート

1,600m ① 大日岳登山口
登山道に入ると沢沿いを数回縫うように20分ほど渡り歩く。

1,200m ② 送電線付近
登山道は沢から離れ尾根へ向かい、この付近から送電線の下を歩く。鉄塔の下で休憩ができ、眺めも良い。

③ 県境稜線
ここから大御影山と三十三間山方面の分岐になる(三十三間山までの距離は4.5km～5km)。

④ 大日岳
分岐より50mほどで大日岳に着く。登山道には見事なブナ林が大御影山まで続いている。とくこの付近に群生するブナの原生林は誰もが目を見張るほど素晴らしい。

800m ⑤ この地点よりアップダウンが多くなる。

1,000m ⑥ 三重ヶ嶽分岐
この分岐より3.1kmで滋賀県の三重ヶ嶽。

1,700m ⑦ 能登又登山口からの分岐

700m ⑧ 大御影山
大御影山は滋賀県と県境稜線の山、嶺南の山では最高峰。山頂からは、滋賀県と県境稜線上に聳える赤坂山や三国山など眺めることができる。

大日岳は「王の舞」奉納で知られる彌美神社にゆかりの深い山でもある。その昔、大日岳の仏洞というところにヨボの木(リョウブ)があり、そこに金の御幣が現れ、その御幣をお祀りしたのが彌美神社の起源とも伝わる。彌美神社がかつて神仏習合思想の社であったことから、「大日」の名は大日如来に由来し、古くから信仰の山であったことをうかがわせる。

登山口のある大日開拓村跡は、終戦後の食糧難を乗り切るため国の施策で田畑が造成され、村が造られたところ(現在は廃村)。大日開拓村跡の登山口へは、新しく整備された「松屋～大日登山道」を歩くルートをお勧めしたい。車で登山口まで行くには、落石等に注意が必要だが、松屋から能登又林道を利用することもできる。

大御影山の県境稜線を行く道は、近江坂と呼ばれた古道で、近江へ出る。山頂からは赤坂山や三国山、滋賀県の県境にそびえる山々の姿を堪能できる。

左地図では、下山ルートとして能登又谷への道を示している。このルートはとくに目立つ見どころはないが、⑦～⑨の間、ブナの大木が疲れを癒してくれる。ただし、谷沿いは沢渡りが多いため、熟練者向きである。

松屋 起点

NEW 若狭路美浜トレイル新整備コース

松屋より
大日登山道
を経由して

だい にと だけ おお み かけ やま

大日岳

大御影山

大日開拓村跡から大日岳へ 県境稜線からの眺めは最高!

大御影山の山頂付近(6月撮影)

名点
岸起

登山口と雲谷山の往復

くも たに やま

雲谷山ルート

美浜の町並みと若狭湾を見渡す

雲谷山は新庄の入口にある山で、標高786.6メートル、山頂を経て若狭町の三方石観音に降りることもできる。岸名の農園からのルートは道がよく、比較的歩きやすい。別ルートで嶺南変電所の裏手から屏風ヶ滝を経て山頂を目指すこともできるが、屏風ヶ滝より上は熟練者向きである。美浜山遊会が過去に何度か整備したが、今は道が荒れ、地図中の④～⑧は藪こぎと急下り、登山道が不可解な所もあるため、お勧めはできない。

Trekking Information

雲谷山ルート

日帰り OK

難易度 ☆☆☆☆☆

子ども 中学生以上

駐車場 岸名(5台ほど)

歩行距離(片道)

岸名～雲谷山山頂
約2,900m

雲谷山からの眺め。写真は山名のごとく雲に覆われているが、晴天ならば美浜の町並みから敦賀半島まで見渡すことができる



渓谷美も楽しめる遊歩道

びようぶがだき

屏風ヶ滝ルート

マイナスイオンたっぷりの神秘的な滝

嶺南変電所裏手の先にある登山口から、右へ進むと屏風ヶ滝、左は大日開拓村跡に至る。遊歩道はビギナーにも登りやすく、渓谷を楽しみながら30分ほどで白練の滝に着く。段状に白布を広げたような姿の美しい滝である。そこから少し登ったところが一番の美しいところである。落差が20メートルあり、夏でも涼しく、神秘的な表情を見せている。

一方、滝へ登り口から分岐する大日開拓村跡への尾根道は、爽快感の味わえるルート。尾根



屏風ヶ滝を動画で見よう!!



屏風ヶ滝

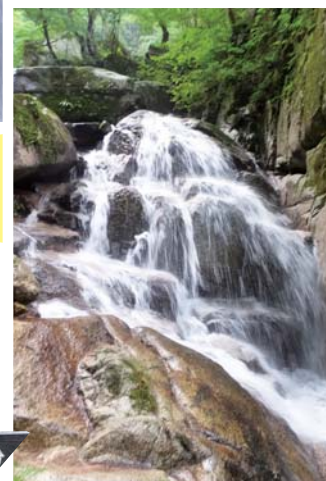
※屏風ヶ滝までは遊歩道が整備され、登りやすくなっているが、滝の周辺は危険な箇所もあるため、くれぐれも無理はしないように。

滝登りは危険だからやめようね



大日開拓村 20分

小塩谷 30分



白練の滝

Trekking Information

屏風ヶ滝ルート

日帰り OK

難易度 ☆☆☆☆☆

子ども 小学校高学年以上

駐車場 嶺南変電所の右側
(10台ほど)

歩行距離(片道)

遊歩道～屏風ヶ滝
約1,500m

屏風ヶ滝ルート

(嶺南変電所近くの登山口～屏風ヶ滝)

900m ⑩ 登山口

関西電力の嶺南変電所の右側に入る農道から、変電所を回り込むと登山口の案内看板あり。

⑪ 遊歩道分岐

屏風ヶ滝と大日開拓村の遊歩道の入り口。

⑨ 遊歩道

ビギナーにも登りやすい遊歩道。⑪から屏風ヶ滝までは30～40分ほど。

1,500m ⑧ 屏風ヶ滝

美浜町有数の景勝地。きれいな溪流といくつもの滝がある。

大日開拓村跡ルート

(嶺南変電所近くの登山口～大日開拓村跡)

① 分岐

屏風ヶ滝と大日開拓村の遊歩道の入り口。

⑫ 古道へ

遊歩道と古道の分岐があるが、遊歩道は災害で通行不可。

⑬ 尾根へ

この付近から尾根に向かう。新しい山道で送電線鉄塔に着く。

⑭ 展望台

眺めが素晴らしい。

⑮ 大日開拓村跡

雲谷山ルート

(岸名の太谷原農園横の駐車場～雲谷山)

① 駐車場

岸名の太谷原農園の入り口にトイレのある駐車場あり。

700m ② 登山口

ここまで車の進入はできるが、周辺に駐車スペースはない。

1,500m ③ 電波反射板

登山口より1時間ほどで電波反射板に到着。眺めが最高。

300m ④ 分岐

屏風ヶ滝方面への分岐。

400m ⑤ 雲谷山山頂

美浜の町並み、日本海や周辺の山脈が一望できる。

⑥～⑦

分岐から屏風ヶ滝へ下る道は荒れており、ビギナーには不向き。

①～⑮の全てを巡るルートは、雲谷山山頂から屏風ヶ滝への道が通行困難のため、熟練者向き。

雲谷山の山頂から若狭町の三方石観音へ下りすることもでき、下ってしばらくいくと「三方五湖」が見える

県境ルート「大谷山・赤坂山・三国山」

ブナの原生林・明王の禿・日本海・琵琶湖など見どころも多彩

なんと言っても若狭路美浜トレイルで最高の眺望が楽しめるのが、県境の山々を縦走するこのルート。登山シーズン中、とくに赤坂山と三国山は関西・中京方面の登山者で賑わう。滋賀県側から登るルートはよく知られているが、美浜町新庄側から大谷山を経て三国山を目指すコースは、本格派なら一度は歩いてみたいコースである。

大谷山の山頂付近は樹木もなく、琵琶湖はもちろんのこと、快晴で黄

砂やガスがなければ、対岸の遙か彼方に鈴鹿山脈、また、北の方角には白山連峰まで眺めることができる。大谷山からは、寒風山、栗柄越、そして「花の百名山」と「関西百名山」に数えられる赤坂山、明王の禿、三国山へと進む。寒風山付近も景色が良く、秋には銀色に輝くススキの草原も美しい。マキノ高原に下る分岐付近には広場があり、沢山の登山者が往来する。地図中⑧の栗柄越は、かつての古道で塩街道とも呼ばれ、マ

キノ高原に通じる。

明王の禿は、木々がなく岩肌が露

出し、異界の雰囲気をもつ。そこか

ら滋賀県側の緩やかな道を通り三

国山へ。6〜7月に、サラサドウダ

ンやベニドウダンのツツジの群落

が目を楽ませてくれる。

大谷山と赤坂山の間に寒風から滋賀県側を望む



① 登山口

松屋から栗柄林道を車で10kmほど上流に移動。滋賀県との県境付近に大谷山の登山口がある。

② 登山道

登山口付近は急登だが、②からは山頂までブナ林の中を緩やかな道が続く。

③ ブナ林を抜けると辺りに木々が少なくなり、美浜町久々子付近の日本海や滋賀県の琵琶湖の眺望が楽しめる。

④ 大谷山山頂

大谷山の山頂付近は樹木もなく、眺めが最高。

⑤ 寒風山

大谷山より一旦下り、⑤の寒風山に向かう。80mほど下り120m登り返す胸突き八丁だが、辺りの景色が良い。

⑥ 笹とススキの草原が広がり、眺めの良い緩やかな稜線。

⑦ ⑥付近から60mほどの登りになる。

⑧ 栗柄越

その昔、塩街道と呼ばれた古道の峠。

⑨ 赤坂山山頂

360度の絶景が楽しめる。

⑩ 明王の禿

赤坂山から一旦下り、登り返すと明王の禿に到着。滋賀県側の斜面には露出した岩肌の光景が広がる。

⑪ 三国山への登山道は滋賀県側の緩やかなところを通り、山頂に至る。

⑫ 三国山山頂

広さ四畳半ほどの山頂は、かつての若狭・越前・近江の3国の分岐にあたる。

⑬ 三国山からの下りは、登ってきた道を栗柄越の分岐⑧まで行き、折戸谷へ下山。

⑭ 下るも登るも絶好の休憩場所。塩街道で栄えた頃、牛馬を休めた場所でもある。

⑮ 登山口

折戸谷登山口にはトイレが設置しており、車は10台ほど駐車可能。登山口から松屋までの林道は3.8km程あり、車で約15分、徒歩で1時間以上かかる。

栗柄林道は冬期間(12月~5月)は除雪されない限り通行不能。折戸谷林道より⑮の折戸谷登山口を利用して①~⑮を逆順に進むのもよい。



みはまっぷ

MIHAMAP

海と山と湖の魅力たっぷりの美浜
新庄へお越しの際にはぜひ
立ち寄ってみてね!



ジビエ料理



シカやイノシシの美味しい肉料理をさまざまにご賞味あれ

ふぐ料理



若狭湾のフグは越前がにと並ぶ美浜の冬のもてなし料理

ぶり料理



ぶり水揚げ福井県一の美浜日向港直送だから美味しさ抜群

へしこ



糠に醸された独特の味わいは、酒の肴やご飯のお供に最高

久々子湖のうなぎ



久々子湖産の希少な口細青ウナギ(天然)を蒲焼でどうぞ



三方五湖レインボーライン
三方湖、水月湖、菅湖、久々子湖、日向湖と若狭湾の美しい眺めがレインボーライン(有料道路)から楽しめる。

美浜町歴史文化館

飛鳥時代の大寺院「興道寺廃寺」(国史跡)の資料ほか、古代史を彩る様々な遺物を展示。



若狭国吉城歴史資料館

信長や秀吉、家康も入城したことがある難攻不落の国吉城と、丹後街道の宿「佐柿」の歴史を紹介。



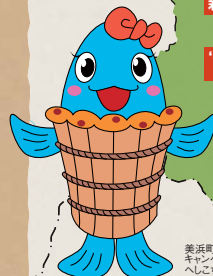
美浜町へのアクセス

大阪・京都方面から
大阪から約2時間30分・京都から約2時間
大阪・京都方面(名神高速道路)▶米原JCT(北陸自動車道)▶敦賀IC(舞鶴若狭自動車道)▶若狭美浜IC
大阪から約2時間・京都から約1時間30分
大阪・京都方面(湖西線・特急)▶敦賀駅(小浜線)▶美浜駅

名古屋方面から
約2時間
名古屋方面(名神高速道路)▶米原JCT(北陸自動車道)▶敦賀IC(舞鶴若狭自動車道)▶若狭美浜IC
特急のみ利用の場合約2時間・新幹線利用の場合約1時間30分
名古屋方面(特急または新幹線 ※新幹線は米原駅で北陸本線に乗り換え)▶敦賀駅(小浜線)▶美浜駅

金沢方面から
約2時間
金沢方面(北陸自動車道)▶敦賀IC(舞鶴若狭自動車道)▶若狭美浜IC
約2時間
金沢方面(北陸本線・特急)▶敦賀駅(小浜線)▶美浜駅

東京方面から
約6時間
東京方面(東名・名神高速道路)▶米原JCT(北陸自動車道)▶敦賀IC(舞鶴若狭自動車道)▶若狭美浜IC
約3時間30分
東京(新幹線)▶米原駅で北陸本線に乗り換え▶敦賀駅(小浜線)▶美浜駅



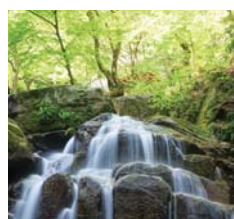
観光スポットや食事処などの情報をHPに掲載中!

検索 若狭美浜観光協会



YouTubeで美浜の観光映像を配信中!と〜っても癒される風景をお楽しみください

検索 YouTube若狭美浜観光



春夏秋冬

しんじょじかん



遊ぶ、愛でる、登る、食べる etc...
新庄は四季折々に楽しみ方がいっぱい!
一年を通して開かれる多彩なイベントも人気
新庄人のおもてなしの心と自然の素晴らしさが
体感できるイベントに、ぜひお越しください!



- 1月 板の魚(稲荷神社:日向)
カイロ講(新庄地区一円)新庄
弓打ち講(八幡神社:新庄)新庄
水中綱引き(日向)
- 4月 三方五湖春まつり
(レインボーライン山頂公園)
宇波西神社例祭(気山・宇波西神社)
収穫感謝祭(溪流の里:新庄)新庄
- 5月 彌美神社例祭(彌美神社:宮代)新庄
紅どうだんつじ祭り
(森と暮らすどんぐり倶楽部 キャンプ場:新庄)新庄
子供歌舞伎(日吉神社:早瀬)
佐柿国吉城まつり(若狭国吉城)
織田神社例祭(歴史資料館:佐柿 織田神社:佐田)
美浜・五木ひろしまラソン(丹生特設会場:丹生)

- 7月 弁天祭(佐支神社:久々子)
ハッタイ地蔵(宮代)
水無月(みなづき)祭(早瀬地区内)
- 8月 夏フェスタ美浜
(美浜町総合運動公園、多目的グラウンド:久々子)
精霊船送り(菅浜海岸:菅浜 和田海岸:和田)
風折能(彌美神社:宮代)
- 9月 八朔祭(日吉神社:新庄)新庄 稲荷神社:日向)
- 10月 美浜町民レガッタ
(県立久々子湖 ボートコース:久々子)
山フェス(溪流の里:新庄)新庄
- 11月 みはまナビフェス
(美浜町生涯学習センターなびあす:郷市)
- 通年 美浜ハートフル朝市(久々子水神公園広場)
(4~11月)



凡例: 行事・祭り イベント



しんじょじかん

SHINJYOJIKAN